

湧永がプレーオフへ、ホンダは連勝で4位接近

~第30回日本ハンドボールリーグ第13週~

第30回日本ハンドボールリーグ第13週は愛知などで男子のみ6試合が行われ、ホンダ熊本に勝利した湧永製薬が、大崎電気、大同特殊鋼に続き、来年3月のプレーオフ出場権を獲得した。

大崎電気、大同特殊鋼に連勝、波に乗る湧永製薬は最下位に沈むホンダ熊本と対戦。前半は、地元で初勝利を目指すホンダ熊本が意地を見せて善戦、G K藤田の好守から大井らで得点を重ね13-13と互角の戦いで折り返した。それでも、後半は湧永が本領を発揮。後半3分14-14から浜本、山中の4連打で抜け出した湧永は、ポスト山口にボールを集め、警戒されれば小沢、古家らがミドルを叩き込む理想的な展開で差を広げていった。結局、31-24で湧永の勝利、3位の座をキープするとともに、レギュラーシーズンの4位以内を確定させた。

その湧永が追う大同特殊鋼、大崎電気も確実に白星を重ねた。大同は、トヨタ車体、トヨタ紡織九州と連戦、2試合とも追い込まれながらなんとか挑戦を退けた。トヨタ車体戦は、トヨタ車体G K木下のファインセーブや早いしきに苦戦、15-19とビハインドを負って前半を終了した。後半モリードを許していた大同だったが、後半15分過ぎから一気に反撃、アグレッシブなDFでトヨタ車体攻撃陣を沈黙させる間に末松、白、山本らが8連取。見事な集中打を見せた大同が31-29と逆転勝利を収めた。大同は続くトヨタ紡織戦も接戦を強いられる。大同は末松、松林らの活躍で後半15分には差を8点に広げる安定した戦いを続けていたが、ここから失速。残り10分、トヨタ紡織は阪、呉相民らで5連取するなど怒涛の反攻をしきけ、残り1分28秒には村上(秀)がついに同点打。追い詰められた大同だったが、残り1分3秒、李才佑の左腕から放たれたステップシュートがゴールに突き刺さり、これが決勝点。大同が辛くも首位をキープした。

大同と2敗で並ぶ大崎電気は、大同とは対照的に圧勝した。ホンダ熊本と対戦した大崎は、エース宮崎を筆頭にした自慢の攻撃陣が爆発、快調に得点を積み重ね、終わってみれば40得点の大勝劇、ベンチ入りしたC P全員が得点を挙げる会心の内容だった。2敗の大同、大崎、3敗の湧永の首位争いは今後も白熱していくそうだ。

首位争いとともに注目されるのは、残る1つのプレーオフ進出枠を巡る戦い。4位トヨタ紡織九州と5位ホンダの直接対決は両者ともプレーオフ進出のために負けられない試合となった。特に、この時点で勝点で5差をつけられていたホンダにとっては勝利が必須とあり、ホンダセブンには気合がみなぎっていた。ホンダは、河瀬のポストシュート、柳本の速攻などいきなりの4連取スタートで勢いに乗ると、前半を終えて18-10と完全に主導権を握った。攻守に充実したホンダを引っ張ったのはやはり、過去の栄光を知るベテラン勢。コーチ兼任の谷口は9得点、守ってはG K四方が、村上(秀)らがしかけるトヨタ紡織得意の速攻をはじき出す。頼りになるベテランの大活躍もあり、接戦が予想された戦いは、36-26と一方的なホンダのゲームとなった。ホンダは、翌日のトヨタ車体戦でも好調を持続。ホンダは、この日も加藤、鶴見、小倉の3連打と先制パンチで、試合の流れをがっちりと引き寄せる。ホンダは、19-12で折り返した後半も、加藤のステップ、小倉の強打にG K四方も好守で締めて、34-24と快勝。連勝で勝点を11へと伸ばしたホンダは、勝点12のトヨタ紡織に大接近。プレーオフ進出をかけた4位争いの行方はますますわからなくなってきた。

第14週の日程

[1 部]

12月18日(日)佐賀・トヨタ紡織九州クレインアリーナ(JR長崎本線神埼駅車10分)11:00~(男)トヨタ紡織九州×湧永製薬
大分・大分県立総合体育館(JR日豊本線大分駅バス15分) 12:50~(男)大同特殊鋼×ホンダ熊本
14:30~(男)大崎電気×トヨタ車体

[2 部]

12月17日(土) 愛知・豊田合成(株)健康管理センター 15:00~豊田合成×H C東京



好調・ホンダの横地キャプテン



湧永製薬・下川

12月10日(土) 男子1部
愛知・岡崎中央総合公園総合体育館

大同特殊鋼 31 (15 - 19) 29 トヨタ車体
11勝0分2敗 3勝1分9敗

| | |
|---------------|--------------|
| <1/1> K 萩 田 | 木 下 K <0/1> |
| 4/ 8 松 林 | 田中勝 3/ 5 |
| 6/10 末 松 | 佐々木 1/ 3 |
| 0/ 0 峯 村 | 辻 0/ 0 |
| 0/ 0 市 原 | 新 美 0/ 0 |
| 1/ 3 武 田 | 野 村 3/10 2/3 |
| 0/ 0 須 中 | 竹 下 0/ 0 |
| 0/ 0 大 田 | 北 出 2/ 2 |
| 3/ 9 李 才 佑 | 田 平 K <1/3> |
| <0/2> K 高 木 | 長谷川 4/ 5 |
| 5/ 8 山 本 | 崎 前 4/ 8 |
| 3/4 7/12 白元 節 | 藤 田 6/ 8 |
| 2/ 2 審 判 | 安 藤 0/ 0 |
| 0/ 2 渡 久 川 | 鶴 谷 4/ 6 |

3/4 28/54 13(FPP)13 27/47 2/3
審判(仲田・植村) 観客 743人

第14週の見どころ

第30回日本ハンドボールも第3クールに入り、大崎電気、大同特殊鋼に続いて湧永製薬もブレーオフ進出を決定。残る1枚の切符は前週まで6勝6敗のトヨタ紡織九州が一歩リードしていたが、今週でホンダ、大同特殊鋼に連敗したことで足踏みをしてしまい、代わって2連勝で5勝1分8敗としたホンダの存在が浮かび上がってきた。前回リーグまで8年連続のブレーオフ進出を果たし、23回から28回リーグまで6連覇の偉業を達成したホンダセブンの意地が反撃ムードに火をつけた格好だ。

次週のホンダは試合がなく、トヨタ紡織九州は3位の湧永製薬との対戦を控えている。トヨタ紡織九州は第2クールで28-26と湧永製薬に競り勝っている自信をふくらませて初のブレーオフ進出へエンジンを再点火したいところだが、湧永製薬は目下5連勝と絶好調だけに厳しい戦いは避けられそうもない。そのほか激しい首位争いを演じている大同特殊鋼と大崎電気の両チームは、それぞれホンダ熊本、トヨタ車体の下位チームから着実に白星を奪いそうだ。

12月10日(土) 男子1部
三重・鈴鹿市体育館

ホンダ 36 (18 - 10) 26 トヨタ紡織
4勝1分8敗 6勝0分7敗

| | |
|------------------|----------|
| 0/ 2 中 谷 | 中 富 0/ 4 |
| 4/ 8 鶴 見 高 山 | 0/ 0 |
| 2/ 5 柳 本 村上直 | 1/ 5 |
| 1/ 1 河 瀬 植 木 | 4/ 6 |
| 0/ 2 竹 田 村上秀 | 4/ 9 |
| 6/11 横 地 吳相民 | 4/ 9 3/4 |
| 1/1 6/10 加 藤 鶴 田 | 1/ 1 |
| 0/ 0 長 村 田中慎 | 0/ 0 |
| 9/11 谷 口 阪 | 1/ 3 |
| 2/ 3 野 嶋 谷 川 | K <0/1> |
| 3/ 3 阿 部 石 黒 | 1/ 3 0/1 |
| <0/2> K 吉 井 松 野 | K |
| 2/ 5 小 倉 朴正鎮 | 2/ 4 |
| <2/6> K 四 方 藤 山 | 2/ 7 3/3 |

12月10日(土) 男子1部
熊本・熊本県立天草工業高校体育館

大崎電気 40 (18 - 11) 21 ホンダ熊本
11勝0分2敗 0勝0分13敗

| | |
|-----------------|-------------|
| <1/2> K 浦 和 | 藤 田 K <0/1> |
| 3/ 5 豊 田 | 大 宮 0/ 1 |
| 1/ 1 加 藤 米 満 | 0/ 5 |
| 1/ 2 3 前 田 上 田 | 2/ 5 |
| 3/ 5 中 川 本 多 | 4/ 6 |
| 2/ 2 佐 藤 大 井 | 5/18 |
| 2/ 4 永 島 佐 伯 | 3/ 5 1/2 |
| 4/ 4 岩 本 松 岡 | K |
| 3/ 3 森 本 松 本 | 1/ 8 1/1 |
| 2/ 5 大 田 松 延 | K |
| <0/1> K 濱 口 櫛 田 | 4/12 |
| 5/ 6 東 櫛 田 | 8/11 宮 崎 |

1/1 35/61 13(FPP)9 20/51 6/8
審判(浅野・神谷) 観客 715人

1/1 39/56 5(FPP)7 19/60 2/3
審判(浜田・小笠原) 観客 350人

12月11日(日) 男子1部
愛知・知立市福祉体育館

大同特殊鋼 32 (17 - 14) 31 トヨタ紡織
12勝0分2敗 6勝0分8敗

| | |
|--------------------|----------|
| <0/1> K 萩 田 | 中 富 4/ 5 |
| 7/ 8 松 林 | 高 山 0/ 0 |
| 9/12 末 松 村上直 | 1/ 2 |
| 0/ 0 峯 村 植 木 | 3/ 5 |
| 0/ 0 市 原 村上秀 | 9/12 |
| 0/ 0 武 田 吳相民 | 3/ 6 1/1 |
| 1/ 1 富 中 佐久間 | 0/ 0 |
| 0/ 0 大 田 鶴 田 | 0/ 1 |
| 0/1 9/14 李 才 佑 田中慎 | 0/ 0 |
| <0/1> K 高 木 阪 | 6/ 7 |
| 2/ 5 山 本 谷 川 | K <0/2> |
| 2/0 10/10 白元 節 松 野 | K <1/1> |
| 0/ 0 富 田 朴正鎮 | 3/ 5 |
| 2/ 3 渡 久 川 藤 山 | 0/ 1 1/1 |

2/3 30/53 9(FPP)11 29/44 2/2
審判(仲田・植村) 観客 578人

12月11日(日) 男子1部
愛知・知立市福祉体育館

ホンダ 34 (19 - 12) 24 トヨタ車体
5勝1分8敗 3勝1分10敗

| |
|-----------------------|
| 0/ 0 中 谷 木 下 K |
| 6/ 8 鶴 佐々木 1/ 2 |
| 2/ 2 柳 本 3/ 4 |
| 1/ 1 河 瀬 野 村 6/17 1/1 |
| 0/ 0 竹 田 近 藤 1/ 1 |
| 3/ 8 横 地 竹 下 0/ 0 |
| 3/3 5/ 8 加 藤 北 出 3/ 5 |
| 0/ 0 長 村 田 平 K <0/3> |
| 0/ 4 谷 口 長谷川 0/ 0 |
| 1/ 1 野 嶋 香 川 4/10 |
| 4/ 5 阿 部 崎 前 1/ 3 |
| 藤 田 0/ 1 |
| 9/15 小 倉 安 藤 0/ 0 |
| 4/ 7 鶴 谷 4/ 7 |

3/3 31/52 9(FPP)3 23/50 1/1
審判(池淵・檜崎) 観客 869人

12月11日(日) 男子1部
熊本・宇城市松橋総合体育文化センター

湧永製薬 31 (13 - 13) 24 ホンダ熊本
10勝0分3敗 0勝0分14敗

| |
|-----------------------------|
| 3/ 6 下 川 藤 田 K <1/5> |
| 0/ 1 小 野 大 宮 4/ 8 |
| 5/5 2/ 6 浜 本 米 満 0/ 0 |
| 6/12 山 中 上 田 2/ 5 |
| 0/ 0 福 田 本 多 3/ 3 |
| 0/ 0 吉 田 大 井 7/15 |
| 0/ 0 小 蔡 佐 伯 0/ 4 1/1 |
| 5/6 1/ 4 小 沢 崎 松 本 0/ 3 0/1 |
| 0/ 0 杉 山 松 延 K <0/4> |
| <1/2> K 松 村 池 辺 1/ 1 |
| 6/11 古 家 横 田 6/11 |
| 3/ 4 山 口 |

10/12/44 14(FPP)9 23/50 1/2
審判(浜田・小笠原) 観客 450人

男子2部 HC東京が五分の星に

男子2部は愛知でのトヨタ自動車・HC東京の1試合のみ。すでに北陸電力の独走で優勝の行方は確定的、HC東京にしては、まず2勝2敗と五分の星に戻して2位確保にメドをつけたいところ。そんな意欲がスタートの攻防で表れ、グリムスターのミドルシュートをきっかけに4分過ぎから4連取で一気のリードを奪った。

その後、退場が相次いでトヨタ自動車の反撃を許したが、またもグリムスターの強打などで態勢を立て直し12-7で前半を折り返した。後半もHC東京が水野の7mTなどで着実に加点、18分21-12として試合の大勢が決まった。



HC東京・グリムスター

12月10日(土) 男子2部
愛知・岡崎中央総合公園総合体育館

HC東京 28 (12 - 7) 19 自動車
2勝0分2敗 1勝0分5敗

| |
|--------------------------|
| 1/ 1 三 坂 山 本 K |
| 0/ 0 K・レフラー 三 上 0/ 1 |
| 0/2 4/ 5 武 藤 厚 沢 0/ 2 |
| 2/ 4 泉 大 塚 0/ 0 |
| 1/ 3 田 中 口 1/ 5 |
| <0/2> K 宇田川竜 田 中 2/ 2 |
| 4/5 0/ 1 水 野 吉 永 0/ 3 |
| 2/ 3 木 村 倉 田 3/ 4 |
| 1/ 1 須 藤 佐 藤 K <2/4> |
| <0/1> K 宇田川敏 澤 田 3/ 8 |
| 1/ 1 五 島 稲 本 K <1/3> |
| 4/ 9 古 川 香 井 0/ 1 |
| 8/13 グリムスター 福 田 4/13 3/3 |
| 0/ 0 堤 金 子 3/ 3 |

4/7 24/41 20(FPP)9 16/42 3/3
審判(坪井・河合) 観客 350人

...日本リーグのホットな情報をどうぞ...

ナマ情報をインターネットで画像とともに.....

日本ハンドボールリーグの公式ホームページをご覧ください。

アドレス <http://www.jhl.handball.jp/>

iモード版 <http://www.jhl.handball.jp/i/>

見どころをあなたのものに郵送いたします.....

日本ハンドボールリーグ公式情報・週間「JHLニュース」

年間25回発行予定/3000円(郵送料込)

公式ホームページよりダウンロードしてご利用いただくことも可能です

日本ハンドボールリーグ委員会 (TEL03-3481-2494・FAX03-3481-2367)

男女1部個人賞レース 第13週終了

《男子》

得点王

| | | | | | |
|--------------------|-------|--------|---------------------|------|-------|
| 1 白 元 喆 (大同特殊鋼) | 129 点 | (14試合) | 1 金 鎮 順 (メイプルレッズ) | 48 点 | (5試合) |
| 2 宮崎 大輔 (大崎電気) | 90 点 | (13試合) | 2 郭 恵 静 (ソニー) | 44 点 | (5試合) |
| 3 野村 広明 (トヨタ車体) | 85 点 | (12試合) | 3 田中 美音子 (ソニー) | 40 点 | (5試合) |
| 4 末松 誠 (大同特殊鋼) | 84 点 | (14試合) | 4 佐藤 由紀恵 (H C 名古屋) | 36 点 | (6試合) |
| 5 村上 秀行 (トヨタ紡織九州) | 82 点 | (14試合) | 5 大前 典子 (メイプルレッズ) | 29 点 | (6試合) |
| 6 小倉 学 (ホンダ) | 76 点 | (14試合) | 6 水野 由加里 (H C 名古屋) | 26 点 | (6試合) |
| 7 呉 相民 (トヨタ紡織九州) | 68 点 | (14試合) | 7 富田 有美 (オムロン) | 25 点 | (5試合) |
| 8 山口 修 (湧永製薬) | 65 点 | (13試合) | 7 中村 尚美 (北国銀行) | 25 点 | (5試合) |
| 9 下川 真良 (湧永製薬) | 63 点 | (13試合) | 7 東濱 裕子 (オムロン) | 25 点 | (6試合) |
| 10 東 俊介 (大崎電気) | 61 点 | (13試合) | 10 水野 恵子 (オムロン) | 23 点 | (6試合) |
| 11 古家 雅之 (湧永製薬) | 59 点 | (13試合) | 11 佐久川 ひとみ (オムロン) | 22 点 | (6試合) |
| 12 豊田 賢治 (大崎電気) | 58 点 | (13試合) | 11 杉本 絵美 (メイプルレッズ) | 22 点 | (6試合) |
| 13 大井 守 (ホンダ熊本) | 57 点 | (13試合) | 13 青戸 あかね (メイプルレッズ) | 20 点 | (6試合) |
| 14 石黒 将之 (トヨタ紡織九州) | 56 点 | (13試合) | 13 武井 夏紀 (北国銀行) | 20 点 | (5試合) |
| 15 趙 範衍 (大同特殊鋼) | 54 点 | (9試合) | 15 上町 史織 (北国銀行) | 19 点 | (5試合) |

フィールド得点賞

| | | | | | |
|-------------------|------|--------|---------------------|------|-------|
| 1 白 元 喆 (大同特殊鋼) | 94 点 | (14試合) | 1 郭 恵 静 (ソニー) | 37 点 | (5試合) |
| 2 宮崎 大輔 (大崎電気) | 90 点 | (13試合) | 2 金 鎮 順 (メイプルレッズ) | 34 点 | (5試合) |
| 3 末松 誠 (大同特殊鋼) | 83 点 | (14試合) | 3 大前 典子 (メイプルレッズ) | 29 点 | (6試合) |
| 4 村上 秀行 (トヨタ紡織九州) | 82 点 | (14試合) | 4 田中 美音子 (ソニー) | 28 点 | (5試合) |
| 5 小倉 学 (ホンダ) | 76 点 | (14試合) | 4 佐藤 由紀恵 (H C 名古屋) | 28 点 | (6試合) |
| 6 野村 広明 (トヨタ車体) | 68 点 | (12試合) | 6 水野 由加里 (H C 名古屋) | 26 点 | (6試合) |
| 7 山口 修 (湧永製薬) | 65 点 | (13試合) | 7 東濱 裕子 (オムロン) | 25 点 | (6試合) |
| 8 下川 真良 (湧永製薬) | 63 点 | (13試合) | 8 水野 恵子 (オムロン) | 22 点 | (6試合) |
| 9 東 俊介 (大崎電気) | 61 点 | (13試合) | 8 佐久川 ひとみ (オムロン) | 22 点 | (6試合) |
| 10 古家 雅之 (湧永製薬) | 59 点 | (13試合) | 10 青戸 あかね (メイプルレッズ) | 20 点 | (6試合) |
| | | | 10 武井 夏紀 (北国銀行) | 20 点 | (5試合) |

シート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

| | | | |
|-------------------|-----------------|--------------------|----------------|
| 1 東 俊介 (大崎電気) | 61点/ 78射 0.782 | 1 水野 恵子 (オムロン) | 22点/ 34射 0.647 |
| 2 山口 修 (湧永製薬) | 65点/ 87射 0.747 | 1 佐久川 ひとみ (オムロン) | 22点/ 34射 0.647 |
| 3 下川 真良 (湧永製薬) | 63点/ 92射 0.685 | 3 水野 由加里 (H C 名古屋) | 26点/ 41射 0.634 |
| 4 村上 秀行 (トヨタ紡織九州) | 82点/ 128射 0.641 | 4 大前 典子 (メイプルレッズ) | 29点/ 46射 0.630 |
| 5 宮崎 大輔 (大崎電気) | 90点/ 154射 0.584 | 5 金 鎮 順 (メイプルレッズ) | 34点/ 55射 0.618 |

7mスロー得点賞

| | | | | | |
|-----------------|------|--------|-------------------|------|-------|
| 1 白 元 喆 (大同特殊鋼) | 35 点 | (14試合) | 1 富田 有美 (オムロン) | 25 点 | (5試合) |
| 2 浜本 忠志 (湧永製薬) | 18 点 | (12試合) | 2 金 鎮 順 (メイプルレッズ) | 14 点 | (5試合) |
| 3 野村 広明 (トヨタ車体) | 17 点 | (12試合) | 3 田中 美音子 (ソニー) | 12 点 | (5試合) |
| 4 加藤 圭介 (ホンダ) | 16 点 | (12試合) | 4 吉田 祥子 (オムロン) | 11 点 | (4試合) |
| 4 前田 誠一 (大崎電気) | 16 点 | (13試合) | 5 中村 尚美 (北国銀行) | 9 点 | (5試合) |

7mスロー阻止率賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

| | | | |
|-------------------|----------------|--------------------|---------------|
| 1 濱口 靖 (大崎電気) | 5本/ 16射 0.313 | 1 高森 妙子 (メイプルレッズ) | 5本/ 10射 0.500 |
| 1 高木 尚 (大同特殊鋼) | 5本/ 16射 0.313 | 2 田代 ひろみ (北国銀行) | 9本/ 23射 0.391 |
| 3 坪根 敏宏 (湧永製薬) | 6本/ 21射 0.286 | 3 吉村 あゆみ (H C 名古屋) | 3本/ 8射 0.375 |
| 3 谷川 一寿 (トヨタ紡織九州) | 6本/ 21射 0.286 | 4 勝田 祥子 (オムロン) | 5本/ 16射 0.313 |
| 5 田平 龍太郎 (トヨタ車体) | 13本/ 46射 0.283 | 5 木澤 尚子 (北国銀行) | 3本/ 12射 0.250 |

選手・役員登録情報

女子1部 H C 名古屋

17 大島 千佳 1985.4.30 165 cm 右 大谷中 大谷高 中京大 12月18日より出場可能

第30回日本ハンドボールリーグ成績表

第13週終了 12月11日

| 順位 | 1部男子 | 大同特殊鋼 | 大崎電気 | 湧永製薬 | トヨタ紡織九州 | ホンダ | トヨタ車体 | ホンダ熊本 | 試合数 | 勝数 | 引分数 | 敗数 | 勝点 | 総得点 | 総失点 | 差 |
|----|---------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|-----|----|-----|----|----|-----|-----|------|
| 1 | 大同特殊鋼 | | 33 30 | 32 27 | 37 37 32 | 35 35 | 37 30 31 | 32 36 | 14 | 12 | 0 | 2 | 24 | 464 | 399 | 65 |
| 2 | 大崎電気 | 32 37 | | 32 28 | 29 39 | 41 35 | 39 37 | 32 38 40 | 13 | 11 | 0 | 2 | 22 | 459 | 371 | 88 |
| 3 | 湧永製薬 | 31 28 | 31 33 | | 25 26 | 28 36 | 28 24 | 25 24 31 | 13 | 10 | 0 | 3 | 20 | 370 | 329 | 41 |
| 4 | トヨタ紡織九州 | 31 28 31 | 28 30 | 24 28 | | 32 30 26 | 25 38 | 31 32 | 14 | 6 | 0 | 8 | 12 | 414 | 420 | -6 |
| 5 | ホンダ | 30 30 | 32 27 | 21 28 | 30 25 36 | | 27 25 34 | 33 31 | 14 | 5 | 1 | 8 | 11 | 409 | 416 | -7 |
| 6 | トヨタ車体 | 30 21 29 | 20 29 | 24 23 | 30 26 | 25 25 24 | | 31 36 | 14 | 3 | 1 | 10 | 7 | 373 | 428 | -55 |
| 7 | ホンダ熊本 | 20 21 | 26 31 21 | 15 23 24 | 26 22 | 24 20 | 28 25 | | 14 | 0 | 0 | 14 | 0 | 326 | 452 | -126 |

| 順位 | 1部女子 | メイフルレッスン | オムロン | ソニー | 北国銀行 | HC名古屋 | 試合数 | 勝数 | 引分数 | 敗数 | 勝点 | 総得点 | 総失点 | 差 |
|----|---------------|----------|-------|-------|-------|-------|-----|----|-----|----|----|-----|-----|-----|
| 1 | 広島メイフルレッスン | | 30 | 42 | 32 30 | 28 26 | 6 | 6 | 0 | 0 | 12 | 188 | 147 | 41 |
| 2 | オムロン | 27 | | 28 26 | 30 | 38 35 | 6 | 5 | 0 | 1 | 10 | 184 | 132 | 52 |
| 3 | ソニー・セミコンダクタ九州 | 37 | 25 25 | | 34 | 39 | 5 | 2 | 0 | 3 | 4 | 160 | 149 | 11 |
| 4 | 北国銀行 | 27 18 | 21 | 31 | | 29 | 5 | 1 | 0 | 4 | 2 | 126 | 146 | -20 |
| 5 | HC名古屋 | 24 14 | 20 11 | 22 | 20 | | 6 | 0 | 0 | 6 | 0 | 111 | 195 | -84 |

| 順位 | 2部男子 | 北陸電力 | HC東京 | 豊田合成 | トヨタ自動車 | 試合数 | 勝数 | 引分数 | 敗数 | 勝点 | 総得点 | 総失点 | 差 |
|----|--------|-------|-------|-------|--------|-----|----|-----|----|----|-----|-----|-----|
| 1 | 北陸電力 | | 23 27 | 29 39 | 28 30 | 6 | 6 | 0 | 0 | 12 | 176 | 126 | 50 |
| 2 | HC東京 | 21 20 | | | 24 28 | 4 | 2 | 0 | 2 | 4 | 93 | 89 | 4 |
| 3 | 豊田合成 | 18 19 | | | 25 25 | 4 | 1 | 0 | 3 | 2 | 87 | 115 | -28 |
| 4 | トヨタ自動車 | 24 24 | 20 19 | 28 19 | | 6 | 1 | 0 | 5 | 2 | 134 | 160 | -26 |

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。